

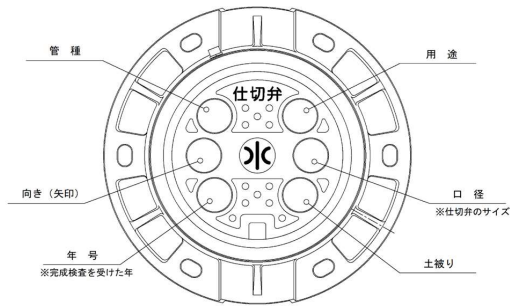
ねじ式弁筐・鉄蓋及びボックスの施工チェックシート

工事名称: _____

年 月 日

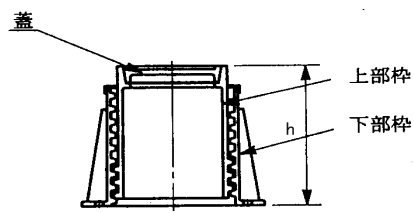
主任技術者

1



注) この図は、鉄蓋のデザインを指定するものではない。

2

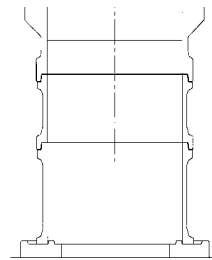


弁筐の種類: C形 号 _____

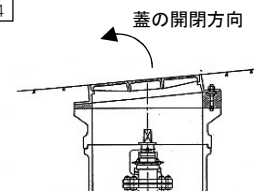
鉄蓋の種類: 円形 号 _____

管(弁)番号(N0)					-	
管の種類/呼び径		/	/	/	-	
弁の種類/呼び径		/	/	/	-	
設置面の整正					-	
ボックス	底板の設置 ※1					
	接合面の清掃					
	接合材の塗布				3	
	ボックスの設置 ※2					
	調整リングの設置 ※3					
弁	受枠固定用ボルトの取付け				-	
	弁筐設置方向の確認 ※4				4	
	高さ調整用部材の取付け				5	
	枠の設置	設置				
		固定				
変形確認					2	
緩み止め措置						
筐	設置高さの調整 ※5				2	
	高さ調整部のモルタル充填				5	
蓋の設置	清掃					
	ガタツキの有無					
	プレート ※6				1	
	保護 ※7					
施工者					-	
判定					-	

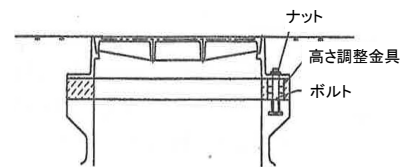
3



4



5



判定基準

- ※1 水平度を確認する。
- ※2 接合材が硬化する前に設置し、はみ出した接合材はきれいに拭き取ること。
- ※3 調整リングを使用する場合に記入する。
- ※4 道路勾配が急な場合の鉄蓋の設置方向は、勾配の下り方向に向かって開けることができるよう設置すること。(蓋のちよう番が勾配の下り方向側)
- ※5 ねじ式弁筐を使用した場合に記入する。
設置高さは、中間点(h=286mm)とすること。
- ※6 本管の呼び径および管軸方向と合致しているか確認する。また、プレートの取付け忘れに注意する。(パタフライ弁用鉄蓋および私設用鉄蓋の場合は除く。)
- ※7 埋め戻しや舗装による蓋の汚れを保護する措置を講ずること。

鉄蓋及びボックスの施工チェックシート (空気弁用・消火栓用の場合)

工事名称: _____

年 月 日

主任技術者

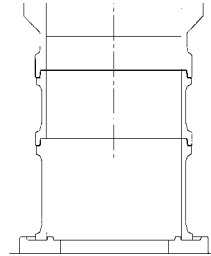
1



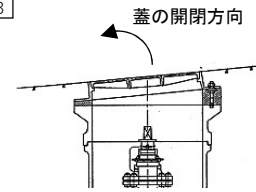
密閉ロック付き

管(弁)番号(N0)					-	
管の種類/呼び径		/	/	/	-	
弁の種類/呼び径		/	/	/	-	
設置面の整正					-	
ボックス	底版の設置 ※1				-	
	接合面の清掃				-	
	接合材の塗布				2	
	ボックスの設置 ※2				-	
	調整リングの設置 ※3				-	
弁	受枠固定用ボルトの取付け				-	
	弁筐設置方向の確認 ※4				3	
	高さ調整用部材の取付け				4	
	枠の設置	設置				-
		固定				-
		変形確認				-
	緩み止め措置				-	
	設置高さの調整 ※5				-	
	高さ調整部のモルタル充填				4	
蓋	蓋の設置	清掃			-	
		ガタツキの有無			1	
		保護 ※6				-
区画線の施工 ※7					-	
施工者					-	
判定					-	

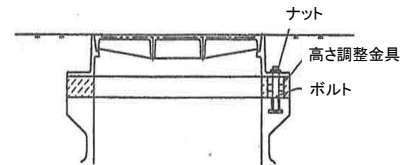
2



3



4



判定基準

- ※1 水平度を確認する。
- ※2 接合材が硬化する前に設置し、はみ出した接合材はきれいに拭き取ること。
- ※3 調整リングを使用する場合に記入する。
- ※4 道路勾配が急な場合の鉄蓋の設置方向は、勾配の下り方向に向かって開けることができるよう設置すること。(蓋のちよう番が勾配の下り方向側)
- ※5 ねじ式弁筐を使用した場合に記入する。
設置高さは、中間点(h=286mm)とすること。
- ※6 埋め戻しや舗装による蓋の汚れを保護する措置を講ずること。
- ※7 消火栓用鉄蓋を設置した場合に記入する。